

「玄海原子力発電所3号機 海外MOX燃料体に係る設計及び工事計画認可申請書の一部補正」  
に関する核セキュリティ及び保障措置への影響について

玄海原子力発電所3号機 海外MOX燃料体に係る設計及び工事計画認可申請書の一部補正に関する核セキュリティ及び保障措置への影響の有無についての確認結果は以下のとおり。

1 申請の概要

- 2020年4月の原子炉等規制法の改正により、燃料体に関する認可・検査制度が見直された。改正以降、初回の加工を行うときには、燃料の基本設計方針等を記載した設計及び工事計画認可申請を行う必要がある。
- 玄海原子力発電所第3号機のMOX燃料について、至近で加工予定があることから、令和5年1月13日に設計及び工事計画認可申請を実施しているが、今回、審査内容等を踏まえ、記載の適正化のため補正申請を実施する。

2 核セキュリティ、保障措置への影響

確認項目		影響有無	備考
核セキュリティ	防護対象の追加等の有無	無	加工予定のMOX燃料体は、核物質防護規定に記載している核燃料物質の諸元の範囲内であり、核物質防護規定の変更は必要ない
	侵入防止対策に係る性能への影響	無	核物質防護に係る設備や運用の変更等はなく、侵入防止対策に係る性能への影響はない
保障措置	設計情報質問表（DIQ: Design Information Questionnaire）への影響の有無	無	設計情報質問表の重大な変更に係る影響はない
	査察機器の移設又は新規設置の有無	無	既設の査察機器に影響がなく、新規設置も不要
	サイト内建物報告の観点から、恒久的な建物・構築物の新設の有無	無	恒久的な建物・構築物の新設はない
	既存の査察実施方針への影響の有無	無	既存の査察実施方針への影響がない
	原子炉等規制法に基づく計量管理規定の変更認可の有無	無	計量管理規定の記載に変更が生じない